

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月28日

上場会社名 株式会社アクセル

上場取引所 東

コード番号 6730 URL <http://www.axell.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々木 謙

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 千代 進弘

TEL 03-5298-1670

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第1四半期 | 3,928 | 18.8 | 1,731 | 21.5 | 1,735 | 21.1 | 1,067 | 21.5 |
| 21年3月期第1四半期 | 3,307 | — | 1,424 | — | 1,432 | — | 878 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 8,612.61 | 8,610.53 |
| 21年3月期第1四半期 | 7,001.71 | 6,979.98 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 13,335 | 11,769 | 88.3 | 94,897.11 |
| 21年3月期 | 13,960 | 11,734 | 84.1 | 94,663.15 |

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 11,769百万円 21年3月期 11,734百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|----------|--------|----------|-----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 7,500.00 | — | 8,500.00 | 16,000.00 |
| 22年3月期 | — | — | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | 8,000.00 | — | 8,000.00 | 16,000.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成21年3月期期末配当金には、東京証券取引所市場第二部への上場記念配当1,000円00銭が含まれております。
平成22年3月期(予想)の1株当たり配当金については、株式分割を考慮しない額を記載しております。詳しくは3ページ「(ご参考)株式分割後の業績予想及び配当予想について」をご覧ください。

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 7,960 | 6.2 | 3,190 | 1.1 | 3,195 | 0.7 | 1,975 | 1.9 | 15,712.01 |
| 通期 | 16,020 | 3.9 | 6,240 | 1.5 | 6,250 | 1.3 | 3,860 | 1.6 | 30,708.03 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮しない額を記載しております。詳しくは3ページ「(ご参考)株式分割後の業績予想及び配当予想について」をご覧ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|----------|-------------|----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 125,700株 | 21年3月期 | 125,700株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 1,676株 | 21年3月期 | 1,740株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 123,976株 | 21年3月期第1四半期 | 125,496株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(ご参考) 株式分割後の業績予想及び配当予想について

当社は、平成21年5月19日開催の取締役会決議及び平成21年6月21日開催の第14期定時株主総会における定款変更の承認可決に基づき、平成21年7月1日を効力発生日とし、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用いたしました。当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の平成22年3月期の業績予想及び配当予想は以下のとおりです。

1. 22年3月期の業績予想

| | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|------------|
| | 円 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 157.12 |
| 通期 | 307.08 |

2. 22年3月期の配当予想

| | 1株当たり配当金 | | |
|------------|----------|-------|--------|
| (基準日) | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期(予想) | 80.00 | 80.00 | 160.00 |

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、昨年来継続する世界的金融不安を背景とした国内経済の低迷状態からは徐々に脱却しつつあると見られているものの、依然として続く厳しい雇用環境や原油等の原材料価格の上昇基調が見られ、先行き不透明な状況での推移となりました。

当社が属する電気機器業界におきましても、定額給付金、エコポイント制度、エコカー減税等の各種施策による内需景気の底上げがなされ、大きい枠組みの中での改善傾向は見られておりますが、特に中小企業や個人の個別景況感には依然として改善しておらず、先行きに不安を残す状況下での推移となりました。

一方、現在当社事業の中心的市場である遊技機器市場（注1）につきましては、過年度における遊技機器に係る規則改正による減速傾向の継続や新型インフルエンザの拡大、平成21年4月以降のMAXタイプのパチンコ機の販売自主規制等の影響が懸念されましたが、大型液晶表示装置を搭載したパチンコ機の製造販売が堅調に推移しており、概ね当初の想定に沿う推移となりました。

かかる環境の中で当社は、パチンコ機を中心とした遊技機器の搭載液晶の大型化傾向に照準を合わせたグラフィックスLSI（注2）製品「AG301」を中心にサウンドLSI（注3）製品、LED（注4）ドライバLSI製品、メモリモジュール（注5）製品等の各種製品の販売に注力するとともに、当事業年度から本格的な量産販売を計画しているグラフィックス機能、サウンド機能、LEDコントロール機能等複数の機能をワンチップに統合化したLSI製品「AG333」の営業活動にも注力いたしました。上記市場分析の通り、当第1四半期は、大型液晶表示装置を搭載したパチンコ機の堅調な製造がなされ、当社グラフィックスLSI製品の販売数量が前年同四半期に比較して約27万個増の70万個になると共に、全グラフィックスLSIの販売個数に占める付加価値の高いグラフィックスLSI製品の構成比率も前年同四半期に比較して10ポイント増となる88%となったことなどを要因として、遊技機器市場向けグラフィックスLSI製品の売上が増加いたしました。一方、サウンドLSI製品等のその他遊技機器市場向け製品につきましては、いずれも顧客需要等の影響により前年同四半期に比較して販売個数が減少しておりますが、概ね当初計画に沿う進展となっております。遊技機器市場以外の組み込み機器市場（注6）向けグラフィックスLSI製品につきましても、当初の計画に沿う進展となっておりますが、本格的な景気の回復に至っていない現状下において前年同四半期を下回る販売となっております。

以上の結果、当第1四半期の売上高は3,928百万円（前年同期比18.8%増）、営業利益は1,731百万円（前年同期比21.5%増）、経常利益は1,735百万円（前年同期比21.1%増）、当四半期純利益は1,067百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

- （注）1. 「遊技機器市場」とは、パチンコ機及びパチスロ機等の製造に係る市場を意味しています。
2. 「グラフィックスLSI」とは、液晶表示装置等に表示を行うためのLSIを意味しています。
3. 「サウンドLSI」とは、デジタル化された音声データを再生するためのLSIを意味しています。
4. 「LED」とは、Light Emitting Diodeの略称です。導電することで発光する半導体素子を意味しており、発光ダイオードとも言われています。
5. 「メモリモジュール」とは、遊技機器の画像表示用基板に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しています。
6. 「組み込み機器市場」とは、「広義の組み込み機器の中から遊技機器を除いたその他の機器の製造に係る市場」として使用しています。

2. 財政状態に関する定性的情報

①当第1四半期末の資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の資産合計は、前年同四半期末との比較で1,174百万円増加となる13,335百万円（前年同期比9.7%増）となりました。主な要因は、前年同四半期以降における事業活動の結果得られた現金及び預金の増加（873百万円）や高付加価値化製品への移行に伴う売掛金の増加（242百万円）等であります。

当第1四半期末の負債合計は、前年同四半期末との比較で148百万円減少となる1,566百万円（前年同期比8.7%減）となりました。主な要因は、買掛金の減少（275百万円）及び未払法人税の増加（113百万円）によるものであります。

当第1四半期末の純資産合計は、前年同四半期末との比較で1,322百万円増加となる11,769百万円（前年同期比12.7%増）となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（1,874百万円）及び自己株式の処分による減少（532百万円）によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期末における営業活動により支出した資金は724百万円となりました。

これは主に、当第1四半期における税引前四半期純利益(1,735百万円)に対し、法人税等の支払(1,135百万円)や売上債権の増加(1,426百万円)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期末における投資活動により支出した資金は194百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出(135百万円)及び無形固定資産の取得による支出(58百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期末における財務活動により支出した資金は956百万円となりました。

これは主に、前事業年度の期末配当金の支払(963百万円)によるものであります。

以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べて1,874百万円減少となる9,921百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当社第15期第1四半期を終了した現在までの遊技機器市場における当社LSI製品の採用動向は、ほぼ当社が期初において想定した推移となりました。

また、今後におきましても、現在までに当社が入手している当社LSI製品の採用計画等に鑑みて、ほぼ当初の計画に沿う推移となるものと分析しております。

従いまして、平成21年4月28日に公表いたしました業績予想は変更しておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しております。

②たな卸資産に関して、実地たな卸を行わず帳簿たな卸により算定しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,922 | 7,797 |
| 売掛金 | 2,112 | 686 |
| 有価証券 | 3,999 | 3,998 |
| 商品及び製品 | 253 | 469 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2 | 1 |
| その他 | 242 | 244 |
| 流動資産合計 | 12,533 | 13,198 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 294 | 296 |
| 無形固定資産 | 293 | 263 |
| 投資その他の資産 | 214 | 201 |
| 固定資産合計 | 802 | 761 |
| 資産合計 | 13,335 | 13,960 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 381 | 259 |
| 未払法人税等 | 676 | 1,151 |
| その他 | 508 | 815 |
| 流動負債合計 | 1,566 | 2,226 |
| 負債合計 | 1,566 | 2,226 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,018 | 1,018 |
| 資本剰余金 | 861 | 861 |
| 利益剰余金 | 10,481 | 10,482 |
| 自己株式 | △600 | △623 |
| 株主資本合計 | 11,761 | 11,739 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8 | △5 |
| 評価・換算差額等合計 | 8 | △5 |
| 純資産合計 | 11,769 | 11,734 |
| 負債純資産合計 | 13,335 | 13,960 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|------------|---|---|
| 売上高 | 3,307 | 3,928 |
| 売上原価 | 1,391 | 1,579 |
| 売上総利益 | 1,915 | 2,348 |
| 販売費及び一般管理費 | 491 | 617 |
| 営業利益 | 1,424 | 1,731 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5 | 3 |
| 受取配当金 | 1 | 1 |
| 雑収入 | 1 | 0 |
| 営業外収益合計 | 8 | 4 |
| 営業外費用 | | |
| 株式交付費 | 0 | 0 |
| 為替差損 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 0 | 0 |
| 経常利益 | 1,432 | 1,735 |
| 税引前四半期純利益 | 1,432 | 1,735 |
| 法人税等 | 553 | 667 |
| 四半期純利益 | 878 | 1,067 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 1,432 | 1,735 |
| 減価償却費 | 36 | 63 |
| 長期前払費用償却額 | 3 | 0 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6 | △4 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 444 | △1,426 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △253 | 214 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △3 | 0 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △259 | 122 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △226 | △346 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △79 | 46 |
| 小計 | 1,086 | 407 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6 | 4 |
| 法人税等の支払額 | △1,686 | △1,135 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △592 | △724 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △16 | △135 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △22 | △58 |
| その他 | △0 | △0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △39 | △194 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の処分による収入 | — | 7 |
| 配当金の支払額 | △1,047 | △963 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,047 | △956 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,679 | △1,874 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,726 | 11,796 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 9,046 | 9,921 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期累計期間の生産実績は次のとおりであります。

| 製品区分 | 当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) | 前年同期比 (%) |
|-----------------------|---|-----------|
| 特定用途向LSI (ASSP) (百万円) | 3,405 | 86.8 |
| 顧客専用LSI (ASIC) (百万円) | 3 | — |
| 合計 (百万円) | 3,408 | 86.9 |

(注) 1. 金額は販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ASSPとは、Application Specific Standard Productの略。特定の応用機器、使用目的のために設計、又は製造されるLSIで、複数の顧客に対して販売を行うものをいいます。また、ASICとは、Application Specific Integrated Circuitの略で、特定顧客の特定の応用機器、使用目的のために設計、又は製造されるLSIで、開発を依頼された特定の顧客に対してのみ販売を行うものをいいます。

(2) 受注実績

当第1四半期累計期間の受注実績は次のとおりであります。

| 製品区分 | 当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) | | | |
|-----------------|---|-----------|------------|-----------|
| | 受注高 (百万円) | 前年同期比 (%) | 受注残高 (百万円) | 前年同期比 (%) |
| 特定用途向LSI (ASSP) | 3,388 | 98.5 | 3,498 | 93.3 |
| 顧客専用LSI (ASIC) | — | — | 3 | — |
| 合計 | 3,388 | 98.5 | 3,501 | 93.3 |

(注) 1. 金額は販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期累計期間の販売実績は次のとおりであります。

| 製品区分 | 当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) | 前年同期比 (%) |
|-----------------------|---|-----------|
| 特定用途向LSI (ASSP) (百万円) | 3,926 | 118.7 |
| 顧客専用LSI (ASIC) (百万円) | 1 | — |
| 合計 (百万円) | 3,928 | 118.8 |

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前第1四半期累計期間及び当第1四半期累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

| 相手先 | 前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) | | 当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) | |
|----------|---|--------|---|--------|
| | 金額 (百万円) | 割合 (%) | 金額 (百万円) | 割合 (%) |
| 緑屋電気株式会社 | 3,228 | 97.6 | 3,584 | 91.2 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

最近における四半期毎の業績の推移

平成22年3月期

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 第1四半期 21年4月～21年6月 | 第2四半期 21年7月～21年9月 | 第3四半期 21年10月～21年12月 | 第4四半期 22年1月～22年3月 |
|-------------|----------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 売上高 | 3,928 | — | — | — |
| 売上総利益 | 2,348 | — | — | — |
| 営業利益 | 1,731 | — | — | — |
| 経常利益 | 1,735 | — | — | — |
| 税引前四半期純利益 | 1,735 | — | — | — |
| 四半期純利益 | 1,067 | — | — | — |
| 1株当たり四半期純利益 | 8,612円61銭 | — | — | — |
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 第4四半期末 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 総資産 | 13,335 | — | — | — |
| 純資産 | 11,769 | — | — | — |
| 1株当たり純資産 | 94,897円11銭 | — | — | — |

平成21年3月期

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 第1四半期 20年4月～20年6月 | 第2四半期 20年7月～20年9月 | 第3四半期 20年10月～20年12月 | 第4四半期 21年1月～21年3月 |
|-------------|----------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 売上高 | 3,307 | 4,191 | 4,096 | 3,822 |
| 売上総利益 | 1,915 | 2,434 | 2,374 | 2,227 |
| 営業利益 | 1,424 | 1,729 | 1,807 | 1,186 |
| 経常利益 | 1,432 | 1,739 | 1,816 | 1,180 |
| 税引前四半期純利益 | 1,432 | 1,739 | 1,816 | 1,180 |
| 四半期純利益 | 878 | 1,059 | 1,106 | 756 |
| 1株当たり四半期純利益 | 7,001円71銭 | 8,439円81銭 | 8,829円96銭 | 6,098円89銭 |
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 第4四半期末 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 総資産 | 12,161 | 13,951 | 12,804 | 13,960 |
| 純資産 | 10,446 | 11,517 | 11,080 | 11,734 |
| 1株当たり純資産 | 83,245円67銭 | 91,634円04銭 | 89,304円18銭 | 94,663円15銭 |